

#### D. 見積比較表(キッチン) 3社比較 / 自動採点 / NG判定

選択は「はい/いいえ/該当なし」。重要項目は重み付け。重要NGは赤表示&「要注意」。

中項目	チェック項目	重要度 (配点)	備考(解説)	会社A	会社B	会社C
1. 書面・明細	見積明細が数量・単価まで記載されている	10	明細なしは比較不能。追加費用リスクが上がります。			
1. 書面・明細	工事範囲(撤去・養生・処分)が明記されている	8	「どこまで含むか」が揃うと価格差の理由が見えます。			
1. 書面・明細	付帯工事(給排水・電気・換気・ガス)が明記されている	9	設備工事の抜けが後から増額になりやすいです。			
1. 書面・明細	内装範囲(床/壁/天井)が明記されている	6	対面・アイランドは内装範囲で大きく変動。			
2. 仕様・グレード	メーカー/シリーズ/グレードが指定されている	7	同等グレード比較が必須。			
2. 仕様・グレード	ワークトップ材・シンク仕様が明記	5	素材で価格と耐久が変わります。			
2. 仕様・グレード	水栓(浄水/タッチレス等)の仕様が明記	4	取付条件(穴数)も要確認。			
2. 仕様・グレード	加熱機器(ガス/IH・幅・グリル)の仕様が明記	5	IHは200V・分電盤容量確認が重要。			
2. 仕様・グレード	レンジフード仕様(清掃性・運動など)が明記	4	ダクト条件で施工内容が変わります。			
2. 仕様・グレード	食洗機(深型/浅型)などの仕様が明記	4	給排水・電源・面材条件を合わせます。			
3. 現地条件・下地	現地調査結果(寸法・干渉・経路)が反映されている	6	現地反映が弱い見積りは後から変わりやすいです。			
3. 現地条件・下地	配管更新/移設の方針と範囲が明記	8	距離・床下条件で増額。			
3. 現地条件・下地	換気ダクト経路・接続条件が明記されている	7	マンションは縦ダクト条件・逆流防止を確認。			
3. 現地条件・下地	下地補修の扱い(含む/別途/金額レンジ)が提示	6	「別途」でも目安があると予算管理ができます。			
4. 施工体制・工程	工期・工程表(目安)が提示されている	3	生活への影響が見える化。			
4. 施工体制・工程	養生・清掃・近隣配慮の記載がある	3	マンションは共用部養生が重要。			
5. 保証・アフター	保証が書面化され、年数/範囲/免責が明記	10	書面化されない保証は実質比較できません。			
5. 保証・アフター	メーカー保証と工事保証が分けて記載	6	窓口が分かるとトラブル時に安心。			
6. 価格・諸経費	諸経費(現場管理費・運搬・廃材等)の内訳が明記	5	一式計上は説明を求めましょう。			
6. 価格・諸経費	追加費用が出る可能性と条件が記載	6	追加条件が明確だと後出しが減ります。			